

生活信息《日本邮政情况》

自去年10月起，日本的邮政事业正式民营化。现在，日本的各项邮政事业，由从以往“日本邮政公社”民营化、并继续承袭从前业务的“邮便事业株式会社”和“邮便局株式会社”，以及其它民间宅配便公司来运营开展。

如何既投递邮件

通过邮局投递的信件及明信片，直接投入邮筒内便可。所投信件的信封若为固定尺寸、重量在25克以下的话，邮费为80日元；重量在50克以下的话，则需贴上90日元的邮票。至于明信片和邮票，除了邮局以外，凡是有象征着邮局邮政“〒”这一标志的店铺，均可购买到。

所贴邮费不够时的处理方法为：①在送到收件人手头之前退还给寄件人。②由收件人补齐不足邮费。③收件人不在或拒绝支付不足费用时，则寄还寄件人——等的方法。若邮件被寄回来的话，那么便无法将要紧的事情传达给对方，而且即便需要补交的邮费可以说没有多少钱，但还是很失礼的，这一点需要多加注意。若是不知道需要贴多少钱的邮票，或信封太大，无法投进邮筒的话，最好是到邮局的窗口问一问并从窗口寄出。



也可以利用电子邮递服务

由民间宅配便公司等开发的书信投递服务，有ヤマト运输公司的“黑猫电子邮递”，以及佐川急便公司的“信使电子邮递”等。在此，我们打算为大家介绍一下“黑猫电子邮递”的概略情况。

“黑猫电子邮递”的邮费设定与邮局不同，信封尺寸为A4（四角形2）以下，薄厚在1厘米以内的信件，其邮费为80日元；厚度在2厘米以内的，则一律定成160日元。只是，根据收件人所在地的不同，有的邮件需要2~3天（若多付100日元的加快费，可以办理“快递”，送达时间为第二~第三天）才能送到。

电子邮递形式的信件，不能投递到邮筒内。不过这种形式的邮递，即使是散客，对方

生活情報「日本郵便事情」

昨年10月から郵便事業が民営化されました。現在、日本の郵便事業は、従前の「日本郵政公社」が民営化された後に事業承継した「郵便事業株式会社」と「郵便局株式会社」、およびその他の民間宅配便業者等が行っています。

郵便の出し方

郵便局扱いの手紙やはがきは、郵便ポストに投函します。手紙は、定形サイズの封筒で重さが25グラム以下のものは80円、50グラム以下は90円の切手を貼って送ることができます。はがきや切手は、郵便局のほか、郵便のシンボルマーク「〒」がついた店でも買うことができます。

料金不足の場合には、①受取人に届く前に差出人に返送される。②受取人が不足額を支払う。③受取人が不在又は支払いを拒否した場合は、差出人に返送される、のいずれかの方法がとられます。郵便物が返送されると肝心の用件が伝わらないことになりますし、受取人に不足料金を支払わせるのは少額とはいえ失礼にあたることなので気をつけましょう。郵便物の料金がわからない場合やポストに入らないサイズのものは、郵便局の窓口から出してください。

メール便などの利用

民間宅配便業者等による書類等の輸送サービスには、ヤマト運輸の「クロネコメール便」、佐川急便の「飛脚メール便」などがありますが、ここでは、「クロネコメール便」の概要をご紹介します。

「クロネコメール便」の料金は、郵便局と異なり外形寸法がA4(角2)サイズ以下のものは、厚さ1cmまでは80円、厚さ2cmまでは160円と一律に設定されています。ただし、配達は地域によって2~3日後(100円の追加料金で「速達」扱いが可で、翌日~翌々日配達となる)になります。

メール便は、郵便ポストに投函してはいけません。個人客でも集荷依頼に応じるほか、全国のヤマト運輸営業所やセブンイレブン、ファミリーマート、

也开展上门收取信件的服务，除此之外，还可以在分布于全国各地的ヤマト运输公司营业所、7-11 便利店(セブンイレブン)、全家便利店(ファミリーマート)、圆心星便利店(スリーエフ)店等指定便利店邮寄。

邮编

在日本国内，不光是邮局，包括民间宅配便在内的书信邮寄和投递服务，都需要寄件人写明七位数邮编。如果忘写邮编便投递出去的话，那么寄出的邮件有可能会晚到，这一点敬请留意。

搬家申告

另外搬家时，若要求邮局提供将一年以内寄到旧住址的信件，转寄到新住址这一免费服务，将会十分方便。申请提供转寄服务手续时，只要拿上可以确认搬离者或申告人身份的材料（驾驶执照或各种健康保险证等），前往离原住址最近的邮局，便可轻而易举地办理转寄手续。此外，如果住院的话，邮局还提供在住院期间，将邮件转寄到医院的服务。若要申请此类服务，同样也只需前往离自家最近的站点，向其提出搬家申告即可享受转寄服务（只有邮局提供上述服务，现阶段民间宅配便公司尚未开展此类服务）。

往日本国内寄包裹

往日本国内寄包裹时，可以通过邮局或民间宅配便公司办理。

“邮·包”，是邮局提供的宅配（包裹寄到家）服务。这种服务可以指定上门递送的时间，还可以通过互联网或电话享受“跟踪服务”——对自己寄出包裹的递送情况进行跟踪确认。只要跟邮局联系一下，邮局便会上门来收取包裹。要是直接将需要邮寄的包裹拿到邮局窗口或承办“邮·包”递送业务的便利店，那么每个包裹则可以少付100日元。

民间宅配便公司等业者开展的“宅配便”服务，是全年营业的，除去个别地区以外，基本上是第二天送达全国各地。这种服务可以指定上门递送的时间，同时提供接到电话、上门取包的服务。另外还可以跟踪调查寄出包括的

スリーエフ等、所定のコンビニエンスストアで差し出すこととなります。

邮便番号

日本国内では、郵便局のみならず、民間宅配便業者等による書類等の輸送サービスを含め、7ヶタの郵便番号が使われています。郵便番号を書かずにお送ると、郵便等の到着が遅れる原因になるので気をつけてください。

転居届

また引っ越しの際には、旧住所への郵便物を一年間、無料で転送してくれる転送サービスを利用すると便利です。転送サービスの手続きは旧住所の最寄りの郵便局に転居届と届出人が確認できる書類（運転免許証、各種健康保険証など）を持っていけば簡単に手続きすることができます。また、病院に入院している間だけ入院先に郵便物を届けてくれるサービスもあります。この場合も最寄りの事業所に転居届けを出すだけでサービスを受けられます（いずれも、郵便局のみで、現時点では、民間宅配便業者等はこのサービスは未実施）。

日本国内に荷物を送る

日本国内に荷物を送るには、郵便局又は民間宅配便業者等を利用します。

「ゆうパック」は、郵便局の宅配サービスです。配達日時の指定が可能でインターネットや電話による「追跡サービス」で配達状況を確認することができます。郵便局に連絡をすれば集荷に来てくれます。荷物を直接郵便局の窓口やゆうパックを取り扱うコンビニエンスストアに持ち込めば1個につき100円減額してもらえます。

民間宅配便業者等による「宅配便」は年中無休で一部地域を除いて全国へ翌日配達します。配達日時の指定が可能で電話をすると自宅まで発送する荷物を取りに来てくれるサービスもあります。また配送中の荷物の輸送状況を調べることも可能です。宅配便はたいていコンビニエンスストアでも取り扱っているので大変便利です。荷物を宅配便営業

递送境况。所有的便利店几乎都承办宅配便业务，因此十分方便。要是直接将需要邮寄的包裹拿到宅配便营业所、经办处或者便利店的话，那么每个包裹则可以少付100日元。

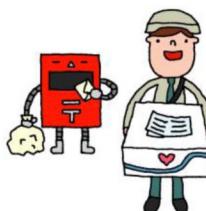
“邮·包”的邮费是根据包裹的大小设定的，而“宅配便”的邮费，则不但要看包裹的重量，还要看邮递距离。比如，某个包裹的宽·长·高总和在60公分以内、重量在2公斤以内，邮递距离是从东京到长野的话，那么“邮·包”的价格是700日元；而“宅配便”则是740日元。

往中国寄东西

往中国寄东西，有几个办法。寄明信片的话，航空是70日元，船运则一律为60日元。寄生日卡或圣诞卡等贺卡，如果单单是贺卡而没有其它附加内容的话，若以航空信的形式寄出，那么虽说有着25克以下的重量限制，但是无论信封大小如何，寄往第一地区（亚洲等）的话，只需花费90日元。而国际邮包则根据个人需要，有着航空、经济航空（SAL）、船运以及国际快递（ESM）等各种邮寄形式。

邮费根据邮件的重量，以及邮递距离等而各不相同。比如，要从东京往中国北京寄一个重量为1公斤的包裹，航空价是1,450日元（所需时间：7天）；经济航空价是880日元（所需时间：2星期左右）；船运价是770日元（所需时间：2个月左右）；国际快递价是1,800日元（所需时间：2~3天）。至于其它邮寄形式的邮费，可以通过邮局开设的网页浏览查询。（1）

<http://www.post.japanpost.jp/index.html>



■如若住处发生变更，敬请与我们联系

新年度来临了。想必有的人因为调动工作而不得不迁居。如果住所有变化的话，请您尽快通知我们支援·交流中心。另外，由于有的人告知我们的姓名与其家门牌上的不一致，因而使得一些邮件被退了回来。因此，我们敬望您能确实无误地将您的通讯地址告知我们。

所、取扱店、コンビニエンスストアへ直接持ち込めば荷物1個につき100円を減額してもらえます。

「ゆうパック」は荷物の大きさで料金が決まりますが、「宅配便」は荷物の大きさだけでなく重さ、距離によって料金が異なります。例えば荷物の縦・横・高さの合計が60cm以内のもので重さが2キロ以内の荷物を東京都から長野県に送ったとします。「ゆうパック」は700円、「宅配便」は740円で送ることができます。

中国に荷物を送る

中国に荷物を送るときは、いくつかの方法があります。はがきの場合、航空便は70円、船便は60円の均一料金で送ることができます。バースデーカードやクリスマスカードなどの慶弔カードのみを内容とした航空扱いの書状は25グラムまでと重量制限はありますが、定形または定形外に関わらず、第1地帶（アジアなど）あては90円で差し出すことができます。国際小包はニーズに合わせて航空便、エコノミー航空（SAL）便、船便、国際スピード郵便（EMS）など、いろいろな発送方法があります。

料金は荷物の重さ、距離によって違ってきます。例えば1キログラムの荷物を東京都から中国の北京市へ送る場合、航空便は1,450円（日数：7日間）、エコノミー航空便は880円（日数：2週間前後）、船便は770円（日数：2ヶ月前後）、ESMは1,800円（日数：2~3日）です。その他の料金は、郵便局のホームページで調べることができます。（1）

<http://www.post.japanpost.jp/index.html>

■住所変更連絡のお願い

新しい年度を迎え、転勤などで引っ越しされた方もいらっしゃると思います。住所変更是速やかに支援・交流センターまでお知らせください。また、こちらにお知らせいただいているお名前と表札表示が一致しないために、戻ってしまうことがあります。確実な配達のために表札の表示は正確にお願いします。